

入場無料

ニッポンの酒造り

日本酒の近代化と洋酒の国産化

国立国会図書館関西館 第十五回小展示



小展示

日本酒の近代化と洋酒の国産化 ニッポンの酒造り

2月20日(木)~3月29日(土)

※休館日(日曜・祝日、第3水曜日)を除く

講演会

日本にウイスキー づくりを伝えた男

講師：箕輪 陽一郎氏

3月15日(土) 14:00~16:00

第15回の関西館小展示では「日本酒の近代化と洋酒の国産化 ニッポンの酒造り」と題し、近代日本の酒造産業に関する資料を紹介します。

長く続いた江戸時代が終わり、近代日本の幕開けとなった明治時代。古くから続く日本酒造りはどのような変化を経験したのか、また、西洋からもたらされたビール、ワイン、ウイスキーといった洋酒を国産化するため日本人の手によってどのような挑戦が行なわれたのか。現代に生きる私たちが楽しんでいるお酒の歴史を、日本酒と洋酒の二つの視点からご紹介いたします。

展示会場：国立国会図書館関西館 地下1階総合閲覧室

※入場は原則として18歳以上

入場料金：無料

開館時間：午前10時~午後6時(日祝日・第3水曜は休館)

お問合せ：0774-98-1341 (関西館資料案内)

箕輪陽一郎氏(アサヒビール株式会社 ウイスキーアンバサダー)を講師に迎え、日本初のウイスキー国産化に取り組んだ竹鶴政孝氏についての講演会を行います。



講演会場：国立国会図書館関西館 第1研修室

お申込み：(1)件名「小展示講演会申込み」、(2)氏名(よみがな)、(3)電話番号、(4)FAX番号(FAX利用の場合)を明記の上、EメールまたはFAXでお申込みください。

Eメール:k-tenji@ndl.go.jp FAX:0774-94-9118

お問合せ：0774-98-1223 (関西館総務課)

京都府相楽郡精華町精華台8-1-3 国立国会図書館関西館
<http://www.ndl.go.jp/jp/service/kansai/index.html>

国立国会図書館関西館 第15回小展示 日本酒の近代化と洋酒の国産化 ニッポンの酒造り

平成26年2月20日(木)～3月29日(土)

国立国会図書館関西館 総合閲覧室

午前10時～午後6時※日曜・祝日、第3水曜日を除く

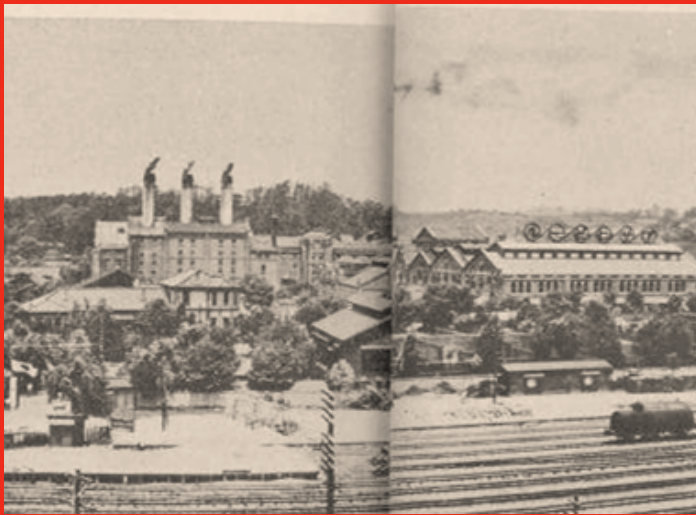


図1 『大日本麦酒株式会社三十年史』より吹田工場と官営鉄道吹田駅(大日本麦酒、1936年)

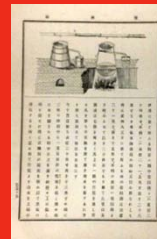


図2 『理科会粹 日本醸酒編』(東京大学、1883年)



図3 『醸造雑誌 第239号』(醸造雑誌社、1897年)

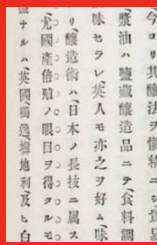


図4 『特命全権大使米歐回覧実記 第2篇 英吉利国ノ部』(博聞社、1878年)



図5 『日本登録商標大全 第六編』(東京書院、1905年)



主な展示資料

今回の展示では、関西館所蔵の国内刊行書を中心に、日本酒と洋酒の二つの観点から近現代の酒造産業に関する資料を展示します。

日本酒については、日本酒醸造の研究をしたお雇い外国人アトキンソンの著書『理科会粹 日本醸酒編』(図2)や当時の酒造技術の普及に貢献した『醸造雑誌』(図3)などを、洋酒については、岩倉使節団のビール工場見学の様子を描いた『特命全権大使米歐回覧実記 第2篇 英吉利国ノ部』(図4)や、一時期は市場の7割を占有したという大日本麦酒の『大日本麦酒株式会社三十年史』(図1 写真は吹田工場)などを展示します。

また、このほかにも、日本酒・洋酒を問わず、当時のお酒の商標を集めた『日本登録商標大全』(図5)や、戦後に発行された寿屋の『洋酒天国』、酒造会社の社史・年史類など、近現代の酒造産業を知るうえで役立つ資料を展示します。(写真は第14回小展示の展示風景)



関連講演会のご案内

展示の関連イベントとして「日本にウイスキーづくりを伝えた男」と題した講演会を開催します。また、職員による小展示の見どころ紹介と見学会も開催する予定です。展示と併せてご参加ください。



講師の紹介

アサヒビール株式会社 ウイスキーアンバサダー 榊輪 陽一郎氏

- 1977年 ニッカウヰスキー株式会社に入社。
- 2001年 アサヒビール社との営業統合後、神戸支社副支社長、近畿圏統括本部洋酒ワイン部長を歴任。
- 2010年 ウイスキーアンバサダー就任。

スコッチ文化研究所認定ウイスキープロフェッショナル
日本ソムリエ協会認定 ワインアドバイザー

館内ガイドツアー実施中!



関西館では、普段は入れない書庫などを回るガイドツアーを無料で行なっています。開館日の火曜日～金曜日と第4土曜日の13時10分からです(入館カウンターにて10:00～13:00受付。)小展示と併せてご利用ください。

交通のご案内

電車でお越しの場合

- JR学研都市線祝園駅/近鉄京都線新祝園駅より奈良交通バス「36系統 祝園駅 光台循環」もしくは「41系統または47系統 学研奈良登美ヶ丘駅」に乗り、「国立国会図書館」下車(乗車時間10分程度)
- 近鉄けいはんな線学研奈良登美ヶ丘駅より奈良 交通バス「41系統または47系統 祝園駅」に乗り「光台一丁目」下車(乗車時間15分程度)

お車でお越しの場合

- 京都から：京都→城陽I.C.(京奈和自動車道)→精華学研I.C.→西へ
 - 大阪から：国道163号→府道52号(奈良精華線)を北へ
 - 奈良から：国道24号→国道163号→府道52号(奈良精華線)を北へ
- ※駐車場・駐輪場は午前9時半から午後6時までご利用いただけます

〒619-0287 京都府相楽郡精華町精華台8-1-3
0774-98-1341 (関西館資料案内)
<http://www.ndl.go.jp/jp/service/kansai/>



国立国会図書館関西館